

## カリフォルニア大学バークレイ校名誉教授 Joseph Penzien 先生の訃報

大変残念なニュースですが、日本地震工学会とも大変関連が深かったカリフォルニア大学バークレイ校名誉教授の Joseph Penzien 先生が 2011 年 9 月 19 日 9:05AM にカリフォルニア州レッドウッド市のカイザー病院にてお亡くなりになりました。

Penzien 先生は長くカリフォルニア大学バークレイ校で構造物の動的解析に関する教鞭をとられ、Ray W. Clough 先生との共著である”Dynamics of Structures”は構造動力学の名著として広く世界各国で愛用されてきました。地震工学の黎明期から偉大な貢献をされてきた Penzien 先生をなくしたことは、大変残念なことだと思います。Penzien 先生の研究活動は”EERI Connections Oral History of Joseph Penzien”として、下記からダウンロード可能です(3.2MB PDF file)。

<http://www.eeri.org/site/images/projects/oralhistory/penzien.pdf>

葬儀はご親族だけで済まされ、2011 年 11 月 12 日(土)の午後もしくは夕方に偲ぶ会が開催されることになっています。偲ぶ会の情報は下記をご覧ください。

<https://peercenter.wufoo.com/forms/contact-list-for-events-honoring-joseph-penzien/>

地震工学研究に対する Penzien 先生の偉大な足跡をしのび、日本地震工学会を代表し、心から弔意を表する次第です。

川島一彦  
日本地震工学会会長